

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月27日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6210 URL <https://www.toyo-mm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田畑 禎章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 酒井 雅人 (TEL) (078)942-2345
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	7,882	71.1	384	—	448	—	254	—
2021年3月期第1四半期	4,607	△42.1	△326	—	△313	—	△261	—

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 466百万円 (—%) 2021年3月期第1四半期 △364百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	12.36	—
2021年3月期第1四半期	△12.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	30,565	18,522	59.6
2021年3月期	28,573	18,158	62.6

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 18,225百万円 2021年3月期 17,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	53.3	600	—	625	—	425	—	20.65
通期	30,000	20.6	1,200	—	1,250	—	850	—	41.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	20,703,000株	2021年3月期	20,703,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	122,250株	2021年3月期	122,238株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	20,580,756株	2021年3月期1Q	20,590,161株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から大幅なマイナス成長となりましたが、ワクチン接種率の増加に伴い、欧米諸国などでは回復の兆しが見えております。わが国経済におきましては、同感染症の再拡大により一部地域において再度の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施などで経済活動に大きな影響を及ぼしている一方で、ワクチン接種が始まるなどの明るい兆しも見えてきておりますが、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社の事業に関連する業界におきましては、国内の設備投資は回復基調で推移しました。また、海外では中国のIT電子機器や医療機器関連、東南アジアや欧州での生活用品関連を中心に回復しました。

このような市場環境のもと、当社グループは2024年3月期を最終年度とする第3期中期経営計画“TOYO GO CHALLENGE 2023”の達成に向けて事業活動を推進しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は9,869百万円（前年同四半期比132.6%増）、売上高は7,882百万円（同71.1%増）となりました。このうち、国内売上高は1,686百万円（同36.9%増）、海外売上高は6,195百万円（同83.6%増）となり、海外比率は78.6%となりました。

利益につきましては、売上高が回復したことから、営業利益は384百万円、経常利益は448百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は254百万円となりました。

製品別の売上の状況は、以下の通りです。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、国内は雑貨や容器類などの生活用品関連の需要が増加しました。また、海外におきましては、中国でのIT電子機器や医療機器関連の小型機が増加しました。また、東南アジアや欧州における生活用品関連の中大型機が増加しました。その結果、売上高は6,421百万円（前年同四半期比96.5%増）となりました。

[ダイカストマシン]

自動車関連向けを中心とするダイカストマシンにつきましては、国内は回復し増加しました。海外におきましては、中国で増加しましたが東南アジアで減少したため、ほぼ横ばいとなりました。その結果、売上高は1,460百万円（前年同四半期比9.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,228百万円増加しました。これは、主に現金及び預金の増加1,380百万円、たな卸資産の増加481百万円及び売上債権の増加267百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて236百万円減少しました。これは、主に有形固定資産の減少114百万円及び繰延税金資産の減少88百万円があったことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,767百万円増加しました。これは、主に未払費用の減少169百万円があったものの、短期借入金の増加1,100百万円及び仕入債務の増加658百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて138百万円減少しました。これは、主に退職給付に係る負債の減少78百万円及び長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替による減少60百万円があったことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて363百万円増加しました。これは、主に配当を行ったことによる利益剰余金の減少102百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加254百万円及び為替換算調整勘定の増加184百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、2021年4月26日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,183	8,563
受取手形及び売掛金	4,680	5,002
電子記録債権	1,109	1,055
商品及び製品	2,342	2,681
仕掛品	2,544	2,582
原材料及び貯蔵品	455	559
その他	1,202	1,301
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	19,511	21,740
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,153	4,125
機械装置及び運搬具(純額)	1,829	1,752
工具、器具及び備品(純額)	124	118
土地	780	780
リース資産(純額)	1	1
建設仮勘定	2	0
有形固定資産合計	6,893	6,778
無形固定資産		
投資その他の資産	602	580
投資その他の資産		
投資有価証券	970	959
繰延税金資産	553	464
その他	42	42
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,566	1,466
固定資産合計	9,061	8,825
資産合計	28,573	30,565

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,734	4,224
電子記録債務	952	1,119
短期借入金	—	1,100
1年内返済予定の長期借入金	300	300
未払費用	614	445
未払法人税等	135	89
未払消費税等	11	29
製品保証引当金	57	60
役員賞与引当金	—	3
その他	1,572	1,773
流動負債合計	7,378	9,145
固定負債		
長期借入金	660	600
退職給付に係る負債	2,368	2,290
その他	7	7
固定負債合計	3,036	2,897
負債合計	10,414	12,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,382	2,382
利益剰余金	12,933	13,085
自己株式	△40	△40
株主資本合計	17,782	17,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95	98
繰延ヘッジ損益	△11	△0
為替換算調整勘定	4	189
退職給付に係る調整累計額	1	3
その他の包括利益累計額合計	89	291
非支配株主持分	285	296
純資産合計	18,158	18,522
負債純資産合計	28,573	30,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,607	7,882
売上原価	3,918	6,228
売上総利益	689	1,654
販売費及び一般管理費	1,015	1,269
営業利益又は営業損失(△)	△326	384
営業外収益		
受取利息及び配当金	10	9
固定資産賃貸料	16	16
為替差益	9	64
助成金収入	—	0
その他	16	6
営業外収益合計	53	97
営業外費用		
支払利息	2	1
持分法による投資損失	34	27
固定資産賃貸費用	2	2
その他	1	1
営業外費用合計	40	33
経常利益又は経常損失(△)	△313	448
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△313	448
法人税、住民税及び事業税	18	110
法人税等還付税額	△23	—
法人税等調整額	△50	82
法人税等合計	△55	192
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△257	255
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△261	254

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△257	255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	2
繰延ヘッジ損益	0	10
為替換算調整勘定	△106	182
退職給付に係る調整額	2	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	13
その他の包括利益合計	△106	210
四半期包括利益	△364	466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△344	455
非支配株主に係る四半期包括利益	△19	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。